

コウノトリ実話から学ぶサクラマスの遡上

どうすればいい川にできるのか。
伝えられてきた田んぼや川の風景の意味を問い、
さまざまな視点から、楽しく考える会です。

日野川流域交流会の専門家3人と会場参加者が対話しながら、コウノトリが飛来し、サクラマスが群れて遡上した歴史や文化の実話を共有します。そして、サクラマスが遡上するいい川と、川と人との関わりの再生について掘り起こすシンポジウムです。

日時／ 平成18年10月7日(土)

13:30～15:30(受付は13時より)

会場／ 武生商工会館 会員サロン



専門家の皆さん

- | | |
|-------------------|--|
| 長谷川 巖さん(はせがわ・いわお) | 日野川流域交流会代表幹事・福井県両棲爬虫類研究会の会長
両棲爬虫類の研究をしながら里地里山保全再生事業で活躍中 |
| 上木 泰男さん(うえき・やすお) | 財団法人日本鳥類保護連盟専門委員・県内の河川や溪流をくまなく鳥類観察中、川に詳しい溪流釣りの達人 |
| 奥村 充司さん(おくむら・みつし) | 福井高専環境都市工学科助教授・サクラマスの遡上を水質と水温の視点で研究中 |

主催／日野川流域交流会

☆このシンポジウムは(社)近畿建設協会の支援を受けています。

申込・問い合わせ先／武生商工会議所 日野川流域交流会事務局 上木善憲

〒915-8522 福井県越前市塚町101番地 電話 0778-23-2020 メール: ueki@takefucci.or.jp

申込送信先 >>> FAX (0778) 23-4234

シンポジウムに参加申し込みます。平成18年 月 日

氏名	所属団体または住所	e-mail または FAX 番号

10月6日(金)まで受け付けています。